

2009年度 フィールドスタディA 報告

大村真樹子

『2年目のハワイでのフィールドスタディ』

大村真樹子

2009年度のフィールドスタディAは、9月6日から19日の全14日間の日程で米国ハワイ州ホノルルを拠点に実施された。テーマは『ハワイの環境問題』であり、昨年同様、自然に富んだハワイの環境に触れながら、20名の学生達が世界で活躍する研究者や、環境問題の現場に携わる方々から講義を受ける機会に恵まれた。多岐にわたる環境関連の講義とフィールド視察活動を通して学び、学生各自が自身の選んだトピックに関する報告をまとめた。今回は参加学生が全員女子生徒であった。

今年2月にハワイ大学経済学部と提携を結んだこともあり、プログラムは昨年よりもさらに充実したものとなった。ハワイ大学経済学部からは、虹を見ながらのウェルカムのレセプションやタイ・レストランでのディナーなど温かな歓迎を受け、学生にとっても非常に印象深いスタートとなった。英語講座は昨年度よりも6時間多い15時間となり、講義数も10から13へと増えた。英語講座ではハワイで過ごすノウハウなども教えられ、学生達にとっては楽しくも有意義なものであった。フィールド視察は4回で昨年同様であったが、今回は環境・自然保全活動や研究の現場を視察するだけではなく、実際の環境保護活動―絶滅危惧固有種の植樹とその周囲の繁殖力のある固有植物の抜根―も炎天下で行った。講義では、最先端の環境・資源経済学や、中々学ぶ機会はないハワイ特有の環境関連の講義を受けた。学生達は多くを学び、多くの質問をし、先方からも好意的な評価を頂けた。講義教室はEast West Centerのご厚意により提供して頂け、恵まれた環境の中で勉強できたことは大変有難かった。

昨年よりも中身の濃いプログラムとなった分、学生たちが対応しきれぬかどうかを心配していたが、彼女たちは終日講義のあとにショッピングに出かけるという余裕も見せており、取り越し苦労となったのは幸いであった。ただ少し時間配分に甘さが見られ、最初の講義の遅刻と点呼の際の不在が一度ずつあったことが反省点であろう。

今回も昨年同様、ワイキキに滞在したが、1部屋4名の共同生活で自炊をしたり、外食をしたりと、現地での生活にも直ぐに慣れたようだ。ハワイ大学イケメン学生も参加したバーベキューパーティーや、お世話になった学部長・樽井先生・妙子さんをご招待したイタリアンレストランでの「最後の晚餐」も良い締めくくり&思い出となった。皆、未だ帰りたくないと思いつつ日本へ戻ってきたが、是非、今回学んだことを今後の勉学・生活に生かして行って欲しいと願っている。協力して下さった関係者の方々と学生達の努力のお陰で、全員無事に且つ有意義にプログラムを終えることができ、感謝申し上げたい。

“The Second Field Study Programme in Hawai’i”

Makiko Omura

Our field study A in 2009 was held for 14 days, during 6-9 September 2009, in Hawai’i. The programme theme was “Environmental Issues in Hawai’i,” and 20 undergraduate students had the privilege of receiving lectures from world leading researchers and experts working on environmental issues. Each student pursued her chosen topic and produced a report after returning to Japan. Incidentally, all participants were female students this year.

This year’s programme was even more enhanced than last year, with longer hours of English course and more lectures. The Department of Economics of University of Hawai’i (UoH) and the Faculty of Economics of Meijigakuin University have concluded a memorandum of agreement earlier this year. We had a warm welcome from the Department who hosted a welcome reception and a welcome dinner that marked a memorable start of the programme. The students also had an opportunity to actually contribute to a conservation activity, planting an endangered species and pulling out other ordinal species under the burning sun. The students have coped well with longer hours of lectures and they even had extra energy left to go out for shopping in Ala Moana after a whole day of lecture.

Like last year, we stayed in Waikiki, four students sharing a room. The students seemed to have got used to the life in Honolulu very quickly. They organised a BBQ party inviting UoH students and also a dinner on the last day of the stay, inviting the UoH hosts, Prof. Russo, Prof. Tarui and Ms. Yasutake. The students were very sorry to leave Hawai’i. We are truly grateful for all the people who have enabled this field study programme, which offered our students such a precious opportunity of learning and widening their perspectives.



1 & 2. ハワイ大学経済学部によるウェルカム・セレモニー&ウェルカム・ディナー



3 & 4. ハワイ大学英語講座のウェルカム式



5. John Lynham による漁業資源管理の講義



6. Kim Burnett 先生による侵略的外来種の講義



7&8. Lyon Arboretum 植物園での講義と視察



9&10. ハワイ固有の絶滅危惧種の組織培養&種の銀行を視察 (Lyon Arboretum にて)



11&12. ハナウマ湾での自然公園管理に関する講義と視察



13&14. カポレイ環境回復保全区でハワイ固有の絶滅危惧種の保全活動（他種の抜根・植樹）



15&16. カポレイ環境回復保全区でハワイ固有の絶滅危惧種の保全活動 2 & 3（植樹）



17&18. ボートに乗りココナッツ等のハワイ海洋生物学研究所（HIMB）へ・途中プランクトン採取も実践



19&20. 様々なハワイ固有の海洋生物を視察・触ったりも。。。 (HIMBにて)



21. ハワイ大学の学生と Sustainability Courtyard で交流ランチ 22. 環境研究センターの JohnCusick 先生と学生達との交流



23&24. ハワイ大学の学生を招いて BBQ パーティー



25. 卒業生 RyanAkamine による、ハワイのペットボトルリサイクルの研究発表

26. ノートをとる本学学生達



27&28. 経済学部による修了式&ランチョンで発表をする本学学生(羅さん・吉野さん)



29&30. 最後の晚餐 ～ 経済学部のお世話になった方々をお招きして



31. 成田空港着 ～お疲れさまでした～